

以前に比べて便器の洗浄が弱くなっている

✓ 対象品

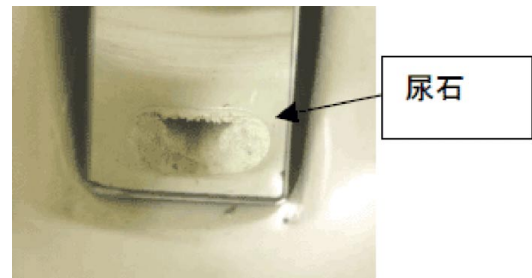
サイホン・サイホンゼット便器（レスティカ・ピュアレストなど便器のボウル内の水溜り面中央部に洗浄穴がある便器）

✓ 原因

便器水溜り面中央部にある洗浄穴のまわりに固いものが固着していませんか？

固着していれば、それは尿石です。尿石が洗浄穴をふさいでいるために洗浄力が弱くなっています。

尿石とは、空気中や便器水溜り内にあるバクテリアと尿が混じり合っ
てアンモニアになります。その結果、水中のpHが上昇し、便器溜水
中に含まれているカルシウムイオンがリン酸カルシウムや炭酸カル
シウムとなって沈殿し、それが固まって尿石となります。



✓ 除去方法

市販している酸性洗剤の原液を尿石が浸かる位まで入れて、しばらく（4時間程度）放置させて割り箸など固いもので擦ってください。

✓ お手入れ、その前に

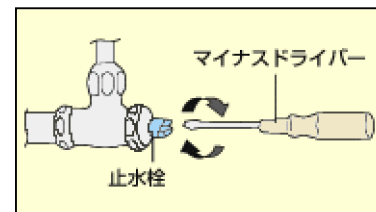
●トイレの止水栓を確認しましょう。

状況を正しく確認し、確実に作業を行うためにまず止水栓（元栓）を確認します。

●トイレの止水栓を閉めましょう。

右図のように止水栓をマイナスドライバーなどで閉めてください。（時計回りにまわします）

▲重要!：詳細は本PDF内「止水栓の閉め方」をご覧ください



✓ お手入れ方法

STEP 1 ゼット穴部分から水を取り出します

便器を洗浄させた後に、ゼット穴部分に残った水を取り出してください。

STEP 2 市販の酸性洗剤を入れます

市販の酸性洗剤原液をゼット穴が浸かる位まで入れてください。

STEP 3 しばらく放置した後、硬いもので尿石を削ります。

しばらく(4時間程度)放置し、割り箸など硬いもので軽く擦って除去してください。

※酸性洗剤の原液がウォシュレットや便座に掛からないようご注意ください。ウォシュレットや便座は樹脂製ですので薬品で侵されることがあります。
また、酸性洗剤の気化ガスがあたらないように原液を含ませた布の上からラップなどで覆って保護してください。



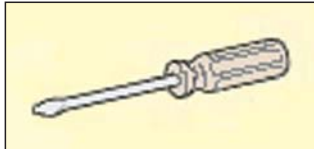
STEP 4 止水栓を開き、水を流しましょう

止水栓を開けて(反時計回り)タンク内に貯水後洗浄確認をしてください。その際に漏水確認をしてください。

止水栓の閉め方

✓ 使用する工具

マイナスドライバー



✓ 止水栓の閉め方

STEP 1 止水栓の位置を確認します

止水栓は、タンクへの給水管に付いています。下の図を参考に、位置を確認してください。

タンク密結形便器の場合



ワンピース便器の場合



ウォシュレットが付いている場合は、ウォシュレット用の止水栓と間違えないようご注意ください。

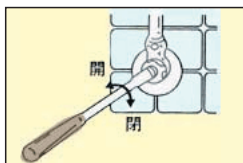
STEP 2 止水栓を閉めます(止水栓はマイナスドライバーで右(時計まわり)にまわすと閉まります。)

止水栓が見当たらない場合は

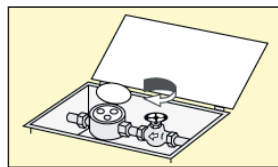
タンクまわりに止水栓が見当たらない場合は、家屋全体の元栓で閉めます。

元栓は水道メーターの近くに付いていますが、場所や形は種類や新旧によって違います。

いずれも右にまわすと閉まります。

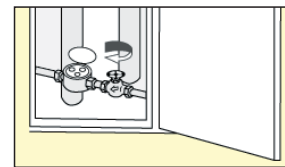


戸建住宅の場合



宅地内の地面にあります

集合住宅の場合



玄関横のパイプシャフト内にあります

STEP3 修理が終わったら止水栓を開けます